

# 令和5年度第2回渋民市民センター運営協議会

日時 令和6年3月13日（水）

午後2時30分～午後4時

場所 渋民市民センター 研修室1・2

## 次 第

1 開会

2 挨拶

3 協議

(1) 令和5年度渋民市民センター事業報告について

(2) 令和6年度渋民市民センター運営方針及び事業計画（案）について

4 その他

5 閉会

○ 渋民市民センター運営協議会名簿

構成員	氏名	摘要
委員	小 崎 盛 人	
委員	芦 宏	
委員	及 川 照 子	
委員	三 浦 洋 子	
委員	佐 藤 恵美子	

(順不同・敬称略)

○ 渋民市民センター職員名簿

職名	氏名	摘要
所長	千 葉 浩	
主査	菅 原 薫	

## 令和5年度渋民市民センター事業報告

### I 社会教育の充実

#### 1 社会教育の推進

##### (1) 学習情報の提供

事業名	実施内容	成果と課題
市民センター 広報の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センター事業のほか、各種事業等情報の掲載</li> <li>○ 各種学習情報の掲載</li> <li>○ 「渋民保育園」行事の掲載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センター事業及び地域づくり情報に関する周知に努めた。</li> <li>○ 民俗資料館や渋民保育園に関する情報についても掲載し、周知に努めた。</li> <li>○ 平成27年4月発行の創刊号から数え令和5年7月号をもって100号を迎えたことから、記念特別号として、これまでの記事の振り返りを行った。</li> </ul>
市民センター 事業の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センター事業のチラシ配布</li> <li>○ だいたいメールでの市民センター事業情報配信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方紙にも掲載を依頼し、渋民地区民及び地区外に情報を発信することにより、事業への関心を高めることができた。</li> </ul>

##### (2) ことばを大切にす教育の推進

事業名	実施内容	成果と課題
地域ふれあい dayの支援	<p>冬の地域ふれあいday「芦東山先生かるた大会&amp;簡単！しめ縄教室」の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 渋民振興会</li> <li>○ 開催日 12月17日</li> <li>○ 参加者 50名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「芦東山かるた」を通じて芦東山先生の業績や地域行事を学べる機会であり、事業の円滑な実施へ向けた支援を行った。</li> </ul>
芦東山先生顕 彰会事業の支 援	<p>市民センター広報等において、芦東山先生に関する話題の提供、また芦東山先生顕彰会事業の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ やさしい漢詩講座</li> <li>○ 開催日 11月19日</li> <li>○ 参加者 15名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の偉人の業績を広く知ってもらうため、事業の周知、参加奨励について今後も継続して支援をしていく必要がある。</li> </ul>

<p>室蓬カレッジ 現代文学講座</p>	<p><b>【目的】</b> 専門的な講座開設により、深く学びたいという学習要望に応え、生涯学習の推進に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ テーマ 郷土出身作家と芥川賞作家の作品を読む</li> <li>○ 講師 ██████████</li> <li>○ 開催回数 5回</li> <li>○ 申込者 16名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 岩手に縁のある作家の作品や芥川賞作家にふれることにより、読書意欲を高め、生涯学習の推進が図られた。</li> <li>○ 今年で13年目を迎えた講座で、講師の魅力にひかれ開催を望む声が多く、5回の講座内容は好評を博した。</li> <li>○ 講座日に併せ、大東図書館による出張図書貸出を実施。図書利用促進も図られた。</li> <li>○ 移動研修は、講師の██████も同行し、「天を衝く」の物語の主人公・九戸政実の居城であった「九戸城跡」を見学し、著者の故郷に込めた熱き思いを共感できた。</li> </ul>
	<p>第1回 高橋 克彦「天を衝く」(上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 6月27日</li> <li>○ 参加者 14名</li> </ul>	
	<p>第2回 高橋 克彦「天を衝く」(下)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 7月4日</li> <li>○ 参加者 10名</li> </ul>	
	<p>第3回 楡 周平「サンセット・サンライズ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 7月11日</li> <li>○ 参加者 13名</li> </ul>	
	<p>第4回 佐藤 厚志「荒地の家族」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 7月18日</li> <li>○ 参加者 13名</li> </ul>	
	<p>第5回 移動研修 九戸城跡(二戸市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 7月25日</li> <li>○ 参加者 12名</li> </ul>	

(3) 生涯各時期における社会教育の充実

① 少年教育

事業名	実施内容	成果と課題
<p>渋民探検隊</p>	<p><b>【目的】</b>            渋民地区の自然や文化にふれさせ、郷土を大切にしようとする意欲を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 芦東山先生顕彰会</li> <li>○ 開催日 10月23日</li> <li>○ 内容 謎解きウォークラリー                渋民地区内10か所巡り</li> <li>○ 参加者 10名（児童9名、大人1名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大東小学校の振替休業日に合わせ実施した。</li> <li>○ 渋民地区内の神社や企業、公共施設など10か所を巡り歩き、問題を解きながら自然や文化にふれる機会となった。</li> </ul>
<p>学びの土曜塾</p>	<p><b>【目的】</b>            「地域を知る」をテーマに、地域の自然・産業や伝統文化に触れることにより、愛郷心を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 大東地域内6市民センター（担当：摺沢・興田・曾慶市民センター）</li> </ul> <p>夏休み編「テーマ：山」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 7月27日</li> <li>○ 会場 渋民市民センター</li> <li>○ 内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お話「大東の自然（山）」</li> <li>・ 郷土学「芦東山かるた」</li> <li>・ 工作「竹の水鉄砲をつくろう</li> <li>・ 体験「竹の水鉄砲であそぼう」</li> <li>・ 製作「子ども・パンフレット教室」</li> </ul> </li> <li>○ 講師 芦東山記念館 主任学芸員 小味 浩之 氏</li> <li>○ 参加者 児童30名</li> </ul> <p>冬休み編「平和ってなんだろう？            ～昔の教科書と青い目の人形の</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個々の市民センターだけでは実施困難な事業を合同で開催することができた。</li> <li>○ 大東地域の歴史と文化の体験を交えて学ぶ貴重な機会である。</li> <li>○ 身近にある物から遊び道具を作る体験ができた。</li> <li>○ カルタを通じて芦東山先生の業績や思想を学ぶことができた。</li> <li>● 渋民地区からの児童の参加が少ない。</li> </ul>

	<p>お話～」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 12月26日</li> <li>○ 会場 渋民市民センター</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お話「平和ってなんだろう？ ～昔の教科書と青い目の人形のお話～」</li> <li>・ 郷土学「芦東山かるた」</li> <li>・ 工作「凧をつくろう」</li> <li>・ 体験「凧あげをしよう</li> </ul> </li> <li>○ 講師 芦東山記念館 主任学芸員 小味 浩之 氏</li> <li>○ 参加者 児童 24名</li> </ul>	
大東ジュニア サマーキャンプ	<p><b>【目的】</b> 野外活動や共同作業を通じ、規律、協調の精神を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 大東地域教育振興運動推進委員会</li> <li>○ 開催日 8月3日、4日</li> <li>○ 会場 岩手県立野外活動センター（陸前高田市広田町）</li> <li>○ 参加者 児童 33名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の長期休業を活用し、他校児童との交流を図り、自然体験活動を行うことができた。</li> </ul>
地域ふれあい dayの支援	<p>夏の地域ふれあい day「第5回砂鉄川で遊ぼう!!」の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 渋民振興会</li> <li>○ 開催日 8月5日</li> <li>○ 会場 渋民市民センターほか</li> <li>○ 参加者 約80人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世代間交流や渋民地区の自然にふれる機会であり、円滑な実施へ向けた支援を行った。</li> </ul>

② 成人教育

事業名	実施内容	成果と課題
女性学級	<p><b>【目的】</b> 生活の向上、住みよい地域づくりのため、女性ならではの視点で、研修を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 渋民婦人会</li> </ul> <p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 4月8日</li> <li>○ 内容 講演「交通安全及び防犯について」</li> <li>○ 講師 [REDACTED]</li> <li>○ 参加者 29名</li> </ul> <p>第2回 移動研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 10月7日</li> <li>○ 研修先 トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館、盛岡市）</li> <li>○ 内容 岩手芸術祭総合フェスティバル」鑑賞</li> <li>○ 参加者 27名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 渋民婦人会との共催事業。地域の様々な課題をテーマとした事業を実施し、目的を達成したと捉えている。</li> <li>○ 移動研修では、岩手県内最大規模の文化の祭典「岩手芸術祭総合フェスティバル」を鑑賞し、芸術文化に親しみ、教養を深めた。</li> </ul>
剪定教室	<p><b>【目的】</b> 実生活に即した学習により、豊かでうるおいのある生活を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 6月20日</li> <li>○ 講師 [REDACTED]</li> <li>○ 会場 渋民市民センター園庭</li> <li>○ 参加者 6名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 剪定時の留意事項や器具を扱う際の安全確保、管理方法等について学び、環境整備も図られた。</li> <li>● 毎年、参加者が少ないことから、実施月を検討が必要である。</li> </ul>
しめ縄作り講座	<p><b>【目的】</b> 実生活に即した学習により、豊かでうるおいのある生活を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 12月19日</li> <li>○ 講師 [REDACTED]</li> <li>○ 参加者 5名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ しめ縄作りを通じ、日本の伝統文化や、しめ縄作りの技術等を学んだ。</li> </ul>

<p>歯科衛生士講演会</p>	<p><b>【目的】</b> 市民が自らの健康意識を高めながら健康的な生活習慣を形成することを目的とする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 北部健康推進室</li> <li>○ 開催日 1月30日</li> <li>○ 講師 [REDACTED]</li> <li>○ 参加者 15名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歯科衛生士より日常生活における歯や口の清掃の正しい知識を学ぶことができた。</li> </ul>
-----------------	--	---

③ 高齢者教育

事業名	実施内容	成果と課題
<p>高齢者学級</p>	<p><b>【目的】</b> 高齢者の健康増進といきがいきづくり、生活の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 渋民老人クラブ連合会</li> <li>○ 開催回数 4回</li> </ul> <p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 5月10日</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・講話、寸劇「楽しく認知症を理解しよう」</li> <li>・認知症サポーター養成講座受講</li> </ul> </li> <li>講師 [REDACTED]</li> <li>○ 参加者 25名</li> </ul> <p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 8月30日</li> <li>○ 内容 移動研修（遠野市）</li> <li>○ 参加者 25名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認知症の予防について、講話や寸劇、DVDの映像などを通して理解を深めた。</li> <li>○ 移動研修では、語り部による昔話や郷土芸能など遠野の歴史文化に触れ、地域文化の魅力と継承することの大事さを学び、参加者の親睦交流が図られた。</li> <li>○ 第3回目は、地元の観音寺を題材に、地域の歴史や伝説を地産地消講談師の高座で楽しく学ぶことができた。 また、百歳体操は講義のみとなったことから、次回は実技を行いたいとの要望もあった。</li> <li>○ 第4回では、ほら吹き名人から、少子高齢化を話題に、笑うことは脳の活性化に繋がり、ボケ予防にもなるなど笑うことの大切さを学び、今年度の教室を締めた。</li> </ul>



	<p>第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 12月8日</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高座「観音寺のトラネコ」地産地消講師 [REDACTED]</li> <li>・講話「百歳体操」北部健康推進室 及川 綾香 氏</li> </ul> </li> <li>○ 参加者 25名</li> </ul>	
	<p>第4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 3月1日</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉講式</li> <li>・講話「ほら話」 [REDACTED]</li> </ul> </li> <li>○ 参加者 30名</li> </ul>	

④ 芸術文化の振興

事業名	実施内容	成果と課題
渋民地区文化祭	<p><b>【目的】</b>            渋民地区民並びに各団体の芸術・文化活動の成果を展示・発表し、さらなる生涯学習活動を啓発に繋げる機会とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 渋民地区文化祭実行委員会</li> <li>○ 開催日 11月4～5日</li> <li>○ 作品展示団体 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋民婦人会</li> <li>・ 各自治会婦人部</li> <li>・ JA いわて平泉女性部大東中央支部渋民支部</li> <li>・ 渋民地区各子供会</li> <li>・ 渋民保育園</li> <li>・ 渋民振興会</li> <li>・ 渋民老人クラブ連合会</li> <li>・ 渋民伊勢神楽保存会</li> <li>・ 生花同好会</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前年度に続き体育館で開催。おむね好評をいただいた。</li> <li>○ 大東小学校及び大東中学校の協力を得て、渋民地区の児童生徒の作品を展示することができた。</li> <li>○ 出展作品の中から2作品が、いわい地方美術展へ推薦された。</li> <li>○ 民俗資料館では、文化祭とのタイアップ企画として「民俗芸能記録映像秋の上映まつり」を実施。市民センター事業との連携を図ることができた。</li> <li>● 会場準備等スムーズに進めるため、毎年展示している生花同好会及び書道同好会を当該実行委員会の構成団体に含める方向で検討したい。</li> <li>● テイクアウトコーナーは好評であった。集客が見込まれるた</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書道同好会</li> <li>○ 企画展「懐かしの写真展～渋民のあの日あの時、その暮らし～」  <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>が撮影した懐かしの写真を展示。</li> <li>○ 交通安全協会渋民分会による俊敏性の計測など交通安全を目的としたコーナーを設置。</li> <li>○ テイクアウトコーナー          渋民地区食生活改善推進員協議会による限定 100 食のカレーライスを提供。</li> <li>○ 歩け歩け大会          渋民体育協会との併催。</li> <li>○ 来場者          1 日目 220 名          2 日目 180 名</li> </ul>	<p>め、食堂コーナーについて検討が必要である。</p>
<p>渋民秋まつりの支援</p>	<p>芸術文化活動の発表の場である渋民秋まつりの開催を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 渋民秋まつり実行委員会・大東芸術文化協会渋民支部</li> <li>○ 開催日 9月10日</li> <li>○ 参加者 約200名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 渋民秋まつり実行委員会等の活動支援に努めた。</li> </ul>

⑤ スポーツ・レクリエーションの推進

事業名	実施内容	成果と課題
<p>渋民ウォーキング（軽体操普及推進事業）</p>	<p><b>【目的】</b>          ウォーキングに取り組むことにより、楽しく健康づくり行う機会とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 渋民体育協会、北部健康推進室</li> <li>○ 開催日 5月23日</li> <li>○ 講師 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></li> <li>○ 場所 渋民地区内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北部健康推進室が所管する軽体操普及推進事業。また、渋民体育協会との共催。</li> <li>○ ポールを用いてのストレッチやウォーキングなど、ポールを利用した運動について学んだ。</li> </ul>



(4) 推進体制の充実

事業名	実施内容	成果と課題
市民センター運営協議会	<p>市民センターの運営方針及び事業計画について協議し、効果的な事業実施に努めた。</p> <p>第1回運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 5月31日</li> <li>○ 協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度渋民市民センター運営方針及び事業計画について</li> </ul> </li> </ul> <p>第2回運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日 3月13日</li> <li>○ 協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度渋民市民センター事業報告について</li> <li>・ 令和6年度渋民市民センター運営方針及び事業計画(案)について</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センターの運営等について、提言をいただいた。</li> </ul>
社会教育関係団体の支援	<p>社会教育関係団体の自主活動の奨励を随時行い、事業実施に対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会教育関係団体の登録</li> <li>○ 登録後の団体支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年度登録団体は9団体(登録期間は令和5年度まで)。</li> <li>○ 現登録団体には、更新の手続きの依頼をしている。</li> <li>● 構成員の高齢化により、活動が停滞している団体がある。</li> </ul>

## 2 地域づくりに取り組む人材、団体の育成

事業名	実施内容	成果と課題
渋民振興会の支援	<p>渋民振興会の運営全般に係る支援を行い、協働によるまちづくりの推進を図った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定管理者制度移行に向け情報共有を図り、地域との調整、諸手続きなど幅広く支援を行った。</li> <li>○ 市議会定例会 12月通常会議において、指定管理に係る議案について議決された。</li> </ul>
渋民地区各団体の支援	<p>渋民地区各団体との連携を図り、各団体の支援を行い、協働によるまちづくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主な団体 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋民体育協会</li> <li>・ 渋民地区福祉活動推進協議会</li> <li>・ 大東芸術文化協会渋民支部</li> <li>・ 渋民婦人会</li> <li>・ JA いわて平泉女性部大東中央支部渋民支部</li> <li>・ 渋民老人クラブ連合会</li> <li>・ 渋民伊勢神楽保存会</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種団体の諸行事開催にあたり、会議資料調整、物品等準備などの協力及び支援に努めた。</li> <li>○ 地域の活性化のため、今後も支援と連携を深める必要がある。</li> </ul>
協働のまちづくり講座	<p>市民センターの指定管理に向けた課題等について研修し、円滑な移行に資するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 渋民振興会</li> </ul>	
渋民地区新年交賀会	<p>地区民が一同に会し、新年を祝い相互の親睦を図るとともに、もって地域振興に資することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催 渋民地区新年交賀会実行委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新年交賀会事前検討会において協議、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催見送りとなった。</li> </ul>

## II 家庭と地域の教育力向上の推進

### 1 家庭教育の充実

事業名	実施内容	成果と課題
家庭教育学級	<p>絵本の読み聞かせを通して、家庭における親子のふれあいの大切さを理解し、子育ての充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共催 渋民保育園</li> <li>○ 開催日 6月23日</li> <li>○ 会場 渋民市民センター体育館</li> <li>○ 内容 絵本の読み聞かせ「絵本がむすぶ親子のきずな～家庭での読み聞かせのすすめ～」</li> <li>○ 講師 大東図書館 読書指導員 菊地 美紀子 氏</li> <li>○ 参加者 45名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 渋民保育園保育参観との併催。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため体育館で行った。</li> <li>○ わらべうたや絵本の読み聞かせ、手遊びを通じて、親子のきずなを深めることができた。</li> </ul>

## III 学習環境の充実

### 1 社会教育環境の充実

#### (1) 市民センター機能の充実

事業名	実施内容	成果と課題
施設の整備	<p>地域からの要望等を取り入れながら、施設の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センター外灯撤去工事</li> <li>○ 市民センター体育館修繕工事</li> <li>○ 渋民市民センター駐車場舗装陥没修繕工事</li> <li>○ 旧東渋民保育園門撤去工事</li> <li>○ 市民センター体育館漏水修繕工事</li> <li>○ 市民センター庭木伐採・剪定幹切枝搬出</li> <li>○ 市民センター漏水修繕工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設の整備については、利用者の安心・安全の確保を念頭に、優先順位を勘案しながら対応した。</li> <li>○ 市民センター屋根塗装について、屋根の錆が進行し、トタンを研磨することで穴が開く危険性が高いことから、カバー工法に変更し、令和6年度から3か年で改修を実施する。</li> </ul>

<p>施設の維持管理</p>	<p>渋民地区各団体等の協力による作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ グラウンド環境整備作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加団体 渋民地区各自治会 渋民体育協会</li> <li>・ 実施時期 5月～9月 5回</li> </ul> </li> <li>○ 花壇環境整備作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加団体 渋民婦人会 JA いわて平泉女性部大東中央支部渋民支部</li> <li>・ 実施時期 6月～12月</li> </ul> </li> <li>○ グラウンド整備作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協力者 [REDACTED]</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 渋民地区各団体等のご協力により、市民センターの環境整備が図られている。</li> </ul>
<p>施設の維持管理</p>	<p>業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 階段昇降機定期保守点検等業務</li> <li>○ 自家用電気工作物保安管理業務</li> <li>○ 浄化槽管理業務</li> <li>○ 消防用設備保守点検及び防火対象物点検業務</li> <li>○ ガラス・床清掃業務委託</li> <li>○ 体育館バスケットゴール保守点検業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市一括契約及び単独契約にて業務委託を行い、市民センターの維持管理を行った。</li> </ul>

(2) 組織の連携強化

事業名	実施内容	成果と課題
<p>市民センター 所長会議</p>	<p>大東地域内市民センター相互の課題を共有し、連携を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催回数 3回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民センター事業に係る協議</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和6年度文化祭の日程を11月2日、3日の2日間とし、大東地域同一開催することとした。</li> </ul>
<p>市民センター</p>	<p>学びの土曜塾等、連携事業の企画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大東地域内市民センター担当</li> </ul>

<p>等担当者会議</p>	<p>及び大東地域内市民センター相互の課題を共有し、連携を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催回数 5回</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室蓬カレッジ、学びの土曜塾、各地区文化祭等における連携</li> <li>・ 市民センター相互の課題の共有・協議</li> </ul> </li> </ul>	<p>者及び大東支所地域振興課職員が集い、事業の企画等において連携を図ることが出来た。</p>
<p>チーム会議</p>	<p>地域協働体等と地域づくりの方向性を共有し、課題解決に向け情報共有及び共通認識を図り、協働によるまちづくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催回数 4回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民センター、市民振興会、大東支所地域振興課、いちのせき市民活動センターの4者で課題等の情報共有や共通認識を図った。</li> </ul>



浜民市民センター利用集計

月	利用件数（施設単位 件）						利用者数 計（人）					
	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比
4月	67	26	52	54	43	▲ 9	542	114	238	248	385	10
5月	31	30	47	48	31	▲ 16	254	159	264	231	241	▲ 33
6月	58	41	51	48	36	▲ 15	634	222	311	265	440	▲ 46
7月	53	37	45	44	33	▲ 12	738	250	242	525	398	283
8月	38	32	30	17	28	▲ 2	428	207	135	87	318	▲ 48
9月	69	35	45	46	37	▲ 8	679	200	205	243	554	38
10月	49	35	79	53	34	▲ 45	266	204	802	239	268	▲ 563
11月	61	36	39	49	34	▲ 5	989	238	172	184	250	12
12月	34	26	51	39	35	▲ 16	265	119	246	193	386	▲ 53
1月	45	30	21	24	29	8	420	213	87	129	292	42
2月	40	40	40	45	36	▲ 4	245	216	202	235	707	33
3月	40	45	49	52		▲ 49	171	196	196	336		140
計	585	413	549	519	376	▲ 173	5,631	2,338	3,100	2,915	4,239	▲ 185

浜民市民センター体育館利用集計

月	利用件数（施設単位 件）						利用者数 計（人）					
	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比
4月	33	27	31	27	31	0	648	248	463	336	462	126
5月	28	19	25	23	34	9	523	305	391	301	370	69
6月	33	30	30	24	39	9	654	445	450	354	622	268
7月	35	29	31	25	34	3	1,432	610	550	358	578	220
8月	32	25	31	22	35	4	630	389	537	349	458	109
9月	29	28	28	24	31	3	876	474	431	348	626	278
10月	35	31	39	34	53	14	595	577	893	603	694	91
11月	26	25	31	26	33	2	464	503	554	417	823	406
12月	26	28	29	23	36	7	508	533	466	378	493	115
1月	26	27	24	25	31	7	491	446	348	331	456	125
2月	27	27	25	30	36	11	509	427	283	400	492	92
3月	12	29	28	36		▲ 28	87	492	348	661		▲ 661
計	342	325	352	319	393	41	7,417	5,449	5,714	4,836	6,074	1,238

浜民市民センターグラウンド利用集計

月	利用件数（施設単位 件）						利用者数 計（人）					
	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比	R1	R2	R3	R4	R5	前年度比
4月	2	1	6	8	6	▲ 2	16	12	82	87	75	▲ 12
5月	7	3	6	7	7	0	51	12	65	79	86	7
6月	2	3	5	6	7	1	20	39	72	113	79	▲ 34
7月	9	3	7	10	8	▲ 2	118	69	87	122	104	▲ 18
8月	6	4	5	7	9	2	186	64	59	25	174	149
9月	6	4	8	6	5	▲ 1	277	85	117	69	237	168
10月	6	5	6	7	11	4	99	45	42	70	116	46
11月	5	4	8	7	4	▲ 3	144	53	71	67	55	▲ 12
12月	1	0	1	1		▲ 1	3	0	10	6		▲ 6
1月	2	0	0	0		0	20	0	0	0		0
2月	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0
3月	0	1	0	1		▲ 1	0	0	0	14		▲ 14
計	46	28	52	60	57	▲ 3	934	379	605	652	926	274

## 令和6年度渋民市民センター運営方針

### I 一関市教育委員会社会教育行政の方針

#### 1 教育行政の目標（一関市教育振興基本計画）

「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」を目指します。

#### 2 社会教育行政の基本方針

ともに学び、まちとひとをつくる社会教育を推進します。

#### 3 社会教育行政の方針

##### (1) 目標

学びと地域づくりの一体化と、地域全体で子どもを育む環境づくりを進めます。

##### (2) 方針

- ① 社会教育の充実
- ② 家庭と地域の教育力の向上
- ③ 学習環境の充実

##### (3) 重点的に取り組む施策（重点プロジェクト）

###### ① ことばを大切にする教育プロジェクト

「ことばと読書」、「ことばの響き」、「ことばの先人」を柱として、子どもたちに語彙の豊かさ、ことばの感性、心の豊かさを育むことを目指す「ことばを大切にする教育プロジェクト」を進めます。

- ② グローバル人材育成プロジェクト
- ③ 学校と地域の協働推進プロジェクト
- ④ 世界遺産拡張登録推進プロジェクト

##### (4) 共通取組のテーマ

男女共同参画の推進

### II 渋民市民センター運営方針

#### 1 目標

「先人の気風を今に受け継ぐ ここは「しぶたみ」を基本理念とし、地元の偉人である芦東山先生思想等を広めながら、集い、学び合う心豊かで住みよい地域づくりを進めます。

## 2 運営方針

- (1) 指定管理者である渋民振興会との連携を図り、ニーズに対応した講座等を企画するなど、多様な学習の機会を提供してまいります。
- (2) 渋民市民センターが旧渋民小学校であることを鑑み、図書館と連携し、読書普及員による読み聞かせといった「ことばと読書」に取り組みます。
- (3) 男女共同参画の理解促進のための啓発や、講座の実施及び研修会への参加など、「男女共同参画の推進」に取り組みます。
- (4) 渋民地区文化祭といった市民センター事業と民俗資料館企画展の併催など、民俗資料館と連携した事業実施に取り組みます。

## 令和6年度渋民市民センター事業計画

### I 社会教育の充実

#### 1 社会教育の推進

##### (1) 学習情報の提供

事業名	事業内容
市民センター 広報の発行	○ 市民センター事業のほか、各種事業等情報の掲載 ○ 各種学習情報の掲載 ○ 「渋民保育園」行事の掲載
市民センター 事業の提供	○ 市民センター事業のチラシ配布 ○ だいたいメールでの市民センター事業情報配信

##### (2) ことばを大切にする教育プロジェクト

事業名	事業内容
地域ふれあい day の支援	冬の地域ふれあい day「芦東山先生かるた大会」の支援を行う。 ○ 主催 渋民振興会
芦東山先生顕 彰会事業の支 援	市民センター広報等において、芦東山先生に関する話題の提供、また芦東山先生顕彰会事業の支援を行う。
室蓬カレッジ 現代文学講座	岩手に縁のある作家の作品を読み、作品の世界に浸ることにより、生涯学習の推進を図る。 ○ 講師 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> ○ 開催時期 6月～7月 5回

## (3) 男女共同参画の推進

事業名	事業内容
男の料理教室	料理経験の少ない男性が料理する楽しさを感じながら、基本的な調理技術や生活習慣病の予防及び改善のための食生活の知識を習得する。 ○ 開催時期 9月

## (4) 生涯各時期における社会教育の充実

## ① 少年教育

事業名	事業内容
渋民探検隊	大東地域町内各地区の自然や文化にふれさせ、郷土の魅力を再発見させるとともに、郷土を大切にしようとする意欲を育む。 ○ 共催 芦東山先生顕彰会
学びの土曜塾	「地域を知る」をテーマに、地域の自然・産業や伝統文化に触れることにより、愛郷心を育む。 ○ 主催 大東地域内6市民センター (担当：摺沢・興田・曾慶市民センター) ○ 開催時期 夏休み・冬休み 各1回
大東ジュニアサマー・キャンプ	野外活動や共同作業を通じ、規律、協調の精神を養う。 ○ 主催 大東地域教育振興運動推進委員会 ○ 開催時期 夏休み 1回
地域ふれあいdayの支援	夏の地域ふれあいday「砂鉄川で遊ぼう」の支援を行う。 ○ 主催 渋民振興会

## ② 成人教育

事業名	事業内容
女性学級	生活の向上、住みよい地域づくりのため、女性ならではの視点で、研修を深める。 ○ 共催 渋民婦人会 JA いわて平泉女性部大東中央支部渋民支部 ○ 開催回数 3回
剪定教室	庭木の剪定に必要な知識を専門家の指導の下学び、もって今後の生活を豊かにする機会とする。 ○ 講師 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> ○ 開催時期 6月中旬
しめ縄作り	しめ縄作り体験を通じ、日本の伝統文化に触れるとともに、伝

講座	<p>統文化の後世代への継承に繋げる機会とする。</p> <p>○ 講師 熊谷 東 氏 (渋民 12 区)</p> <p>○ 開催時期 12 月中旬</p>
----	--

③ 高齢者教育

事業名	事業内容
高齢者学級	<p>高齢者の健康増進といきがづくり、生活の向上及び世代間交流を図る。</p> <p>○ 共催 渋民老人クラブ連合会</p> <p>○ 開催回数 4 回</p>

④ 芸術文化の振興

事業名	事業内容
渋民地区文化祭	<p>渋民地区民並びに各団体の芸術・文化活動の成果を展示・発表する場を設け、更なる生涯学習活動の啓発に繋げる機会とする。</p> <p>○ 主催 渋民地区文化祭実行委員会</p> <p>○ 開催時期 11 月 2 日、3 日</p>
渋民秋まつりの支援	<p>芸術文化活動の発表の場である渋民秋まつりの開催を支援する。</p> <p>○ 主催 渋民秋まつり実行委員会・大東芸術文化協会渋民支部</p>

⑤ スポーツ・レクリエーションの推進

事業名	事業内容
渋民ウォーキング	<p>ウォーキングに取り組むことにより、楽しく健康づくりを行う機会とする。</p> <p>○ 共催 渋民体育協会</p> <p>○ 講師 健康運動指導士等</p> <p>○ 開催時期 5 月</p>
渋民体育協会の支援	<p>体育行事を通じて、地区民の体育振興、健康増進、親睦・融和を図る。</p> <p>○ 主催 渋民体育協会</p> <p>○ 行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会対抗ソフトボール大会 8 月</li> <li>・ 渋民地区民大運動会 9 月</li> <li>・ 夜間バレーボール大会 10 月</li> <li>・ 歩け歩け大会 11 月</li> </ul>

	・ 軽スポーツ交流大会	12月・3月
--	-------------	--------

(5) 推進体制の充実

事業名	事業内容
市民センター運営協議会	市民センターの運営方針及び事業計画について協議し、効果的な事業実施に資する。 ○ 開催時期 5月・3月
社会教育関係団体の支援	社会教育関係団体の自主活動の奨励を随時行い、事業実施に対する支援を行う。 ○ 社会教育関係団体の登録 ○ 登録後の団体支援

2 地域づくりに取り組む人材、団体の育成

事業名	事業内容
渋民地区各団体の支援	渋民地区各団体との連携を図り、各団体の支援、おいては協働のまちづくりに資する。 ○ 主な団体 ・ 渋民体育協会 ・ 渋民地区福祉活動推進協議会 ・ 大東芸術文化協会渋民支部 ・ 渋民婦人会 ・ JAいわて平泉女性部大東中央支部渋民支部 ・ 渋民老人クラブ連合会 ・ 渋民伊勢神楽保存会
協働のまちづくり講座	市民センターの指定管理初年度にあたり、課題等について研修し、円滑な運営に資する。 ○ 共催 渋民振興会
渋民地区新年交賀会	地区民が一同に会し、新年を祝い相互の親睦を図る機会とするとともに、もって地域振興に資する。 ○ 主催 渋民地区新年交賀会実行委員会

II 家庭と地域の教育力向上の推進

1 家庭教育の充実

家庭教育学級	読み聞かせを通して、子どもとの触れ合いを深め、子育ての充実を図る。 ○ 共催 渋民保育園
--------	---

### Ⅲ 学習環境の充実

#### 1 社会教育環境の充実

##### (1) 市民センター機能の充実

施設の整備	地元からの要望等を取り入れながら、施設の整備を行う。
施設の維持管理	○ 渋民地区各団体等のご協力による作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グラウンド環境整備作業</li> <li>・ グラウンド等草取作業</li> <li>・ グラウンド整備作業</li> </ul>
	○ 業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 階段昇降機定期保守点検等業務</li> <li>・ 自家用電気工作物保安管理業務</li> <li>・ 浄化槽管理業務</li> <li>・ 消防用設備保守点検及び防火対象物点検業務</li> <li>・ ガラス・床清掃業務委託</li> <li>・ 体育館バスケットゴール保守点検業務</li> </ul>

##### (2) 組織の連携強化

市民センター 所長会議	市内市民センター相互の課題を共有するとともに連携を図る。 ○ 開催時期 随時
市民センター 等担当者会議	学びの土曜塾等、連携事業の企画及び大東地域市民センター相互の課題を共有し、連携を図る。 ○ 開催回数 5回 ○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室蓬カレッジ、学びの土曜塾、各地区文化祭等における連携</li> <li>・ 市民センター相互の課題の共有・協議</li> </ul>
渋民地区チ ーム会議	地域協働体等と地域づくりの方向性を共有し、課題解決に向け情報共有及び共通認識を図り、協働のまちづくりを推進する。 ○ 開催回数 4回



## 市民センター等運営協議会設置要領

平成 27 年 2 月 3 日決定

### (設置)

第 1 条 市民センター等に運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

### (協議会を置く公の施設)

第 2 条 本要領の規定に基づき協議会を置く公の施設は、次のとおりとする。

- (1) 市民センター
  - (2) 花泉農村集落多目的共同利用施設
  - (3) 奥玉ふるさとセンター及び室根ふるさとセンター
  - (4) 関が丘コミュニティセンター及び真柴コミュニティセンター
- 2 協議会を置く公の施設のうち、市民センターの施設管理を一体として行っているものについては、複数の公の施設の協議会を併せて置くことができる。
- 3 市民センター又は第 1 項第 2 号から第 4 号に規定する公の施設（以下「公の施設」という。）が、それぞれの条例の規定に基づき指定管理に移行した場合は、この要領は適用しない。

### (協議会の構成員)

第 3 条 協議会の構成員（以下「構成員」という。）は、市民センター及び公の施設が管轄する区域の地域協働体から推薦された者の中から市民センター所長及び公の施設の長が選任する。ただし、当該区域内に地域協働体（地域協働体を設立するために組織する準備会等の組織を含む。）が設立されていない場合の選任の方法については、市長が別に定める。

- 2 地域協働体は、次の各号に掲げる事項を斟酌し、選考を行うものとする。
- (1) 地域活動を行っていること。
  - (2) 生涯学習活動を行っていること。
  - (3) 地域協働体が適当と認める活動を行っていること。

### (構成員の人数)

第 4 条 協議会の構成員は、5 人以内とする。

### (会議の招集)

第 5 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、日時及び場所を会議に付議すべき事項とともに、あらかじめこれを通知して招集しなければならない。ただし、急を要する場合は、直ちにこれを付議することができる。

### (協議事項)

第6条 会議では、次の事項について協議を行う。

- (1) 施設の運営方針に関する事。
- (2) 施設の年間事業計画に関する事。
- (3) 事業の企画に関する事。
- (4) 施設の利用団体に関する事。
- (5) 施設、設備等の利用に関する事。
- (6) その他施設の長が必要と認める事。

(会議)

第7条 協議会の会議を行う場合は、構成員の互選により会議の議長を選出する。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、市民センター又は公の施設において処理する。